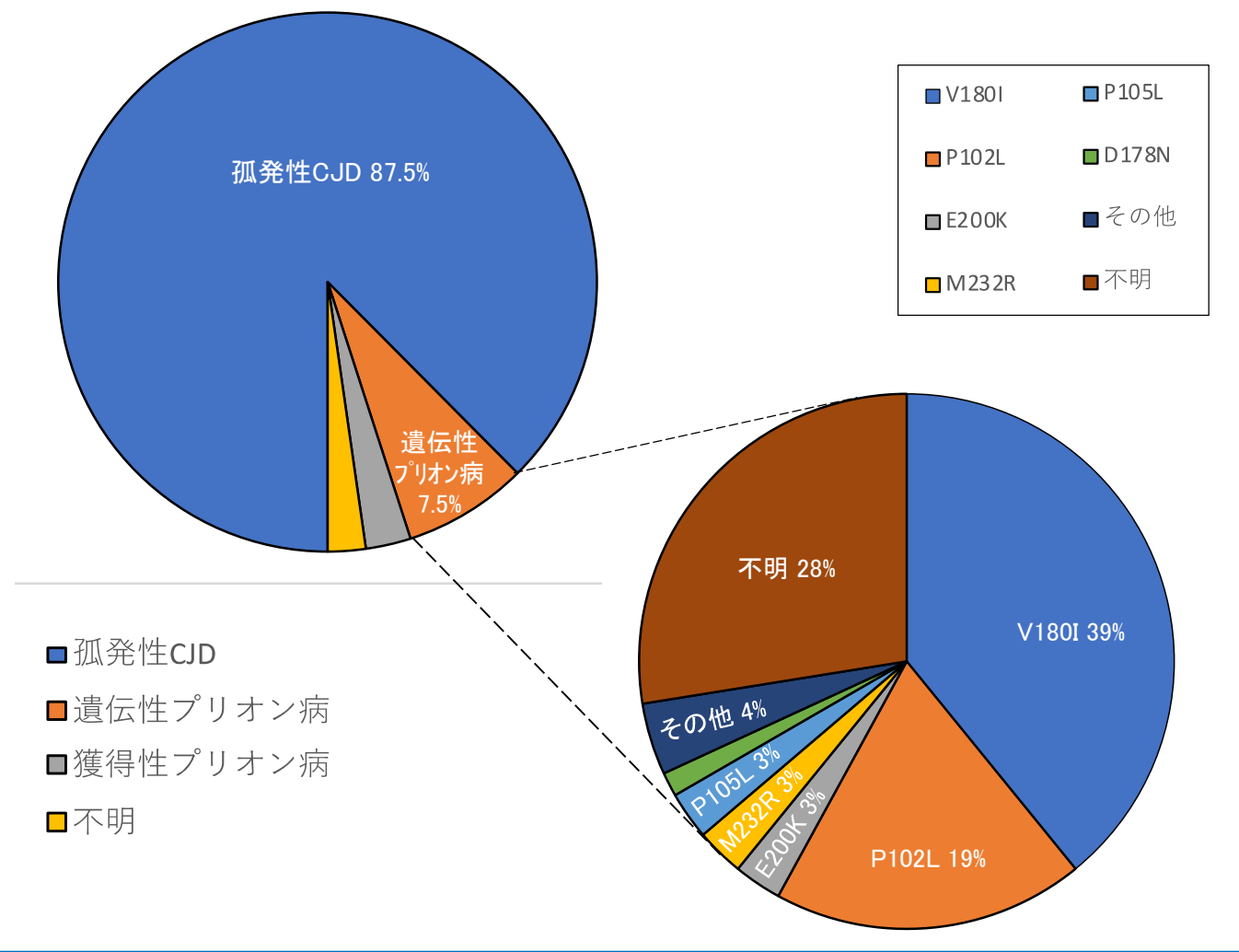


プリオン病サーベイランスデータの管理・運用の研究

研究分担者: 東海大学医学部 臨床薬理学 金谷泰宏

特定疾患治療研究事業(2009~2014年度)において全国規模で把握されたプリオン病



解 説

- 2009~2014年度までに特定疾患治療研究事業として把握されたプリオン病症例は923例であった。このうち、孤発性CJDは808例、遺伝性プリオン病は69例、獲得性プリオン病は25例であった。
- 獲得性プリオン病のうち、硬膜移植の既往のある者は8例であった。
- 遺伝性プリオン病のうち、V180Iは39%、P102Lは19%と上位を占め、E200K、M232Rは3%とCJDサーベイランス委員会の調査と比して低い比率にとどまっていた。